

クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2025 年度・冬学期	単位	2
科目コード	M25W04		
分野・科目名	霊性の神学 「クリスチャン・アイデンティティ」		
講義日程	木曜日 2026/1/8・1/15・1/22・1/29・2/5・2/12・2/19・2/26〔・3/5〕		
講師	島田 哲也		

講義の概要	本コースでは、クリスチャンであることの本質と意味、そのプロセスについて聖書的・歴史的・神学的に考察する。クリスチャンであるとは具体的にどういうことなのか。自分のこととして、この問いに向き合いたい。旧新約聖書や初代教会に始まり、歴史中の人物にも耳を傾けながら、クリスチャンになるということ、クリスチャンであるということ、クリスチャンの歩みというテーマについて取り扱う。
第1回	序論：クリスチャン・アイデンティティ
第2回	神との出会い：クリスチャンになるということ ウィリアムズ「キリスト者として生きる」1-2章
第3回	神との交わり：クリスチャンであるということ ウィリアムズ「キリスト者として生きる」3-4章
第4回	新しいいのち：クリスチャンと祈り フーストン「神との友情」1-3章
第5回	霊的安定：神の御前に歩む フーストン「神との友情」4-5章
第6回	霊的成長：聖霊による祈り フーストン「神との友情」6章
第7回	共同体：自己理解と他者理解 フーストン「神との友情」7、12章
第8回	まとめ：クリスチャン・アイデンティティ
目標	1) クリスチャンであることの意味を聖書的・歴史的・神学的観点から見つめ、考察し、理解する。 2) 祈りのうちに自らのクリスチャン・アイデンティティを探り、言語化し、分かち合う。 3) 自分自身のクリスチャンとしての歩みを振り返り、この学びを通して得られたクリスチャン・アイデンティティというレンズを通して評価・言語化・共有する。

【課題】

- (1) ブックレビュー：ローワン・ウィリアムズ著「キリスト者として生きる」の

クリスチャンライフ学院・シラバス

要約（１０００字）。

- (2) **アイデンティティー考察**：ご自身がクリスチャンであるということをどのように理解してきたのか、そして学びを通して見えてきた新しい理解とそれによる心境の変化について描写する。（その上で、もし歴史上の人物や映画、ストーリーなどで参考になるものがあれば取り上げ、ご自身の歩みに重ねて比較、描写する。）（３０００字）
- (3) **プレゼンテーション**：クリスチャンであるということはどういうことか。ご自身の理解の推移と、それによる心境の変化などがあればご自身の言葉で表現し共有する。（５分間）
- (4) **Q&A**：講義の時間にもたれる Q&A に対する参加。

【成績】

- １０％：Q&A
- ２０％：プレゼンテーション
- ３０％：ブックレビュー
- ４０％：アイデンティティー考察

【課題図書】

- ・ ジェームズ・フーストン著、坂野慧吉監修「神との友情：あなたを変える祈り」（いのちのことば社、１９９９）
- ・ ローワン・ウィリアムズ著、西原廉太監修「キリスト者として生きる：洗礼、聖書、聖餐、祈り」（教文館、２０２１）